

関西イノベーション国際戦略総合特区

[指定：平成23年12月、認定：平成24年3月]

I 目標に向けた取組の進捗に関する評価

i) + ii) の平均値 $(4.7+4.7)/2=4.7$

4.7

i) 取組の進捗

目標値に対する実績に基づく進捗度(当年度実績)

番号	評価指標	進捗度	評点
1	研究段階(入口)における効果	120%	5
2	承認審査段階(中間)における効果	137%	5
3	製品化・実用化(出口)における効果	98%	4
4	関西のリチウムイオン電池等新型蓄電池の輸出額	93%	4
5	関西におけるスマートコミュニティ普及の達成	126%	5
6	特区支援制度活用によるイノベーション拠点におけるプロジェクト件数	109%	5

評価指標毎の進捗の評価の平均値 $(5 \times 4 + 4 \times 2 + 3 \times 0 + 2 \times 0 + 1 \times 0) / 6 = 4.7$

4.7

・1つの評価指標に複数の数値目標がある場合は、各数値目標の評価を寄与度に応じて加重平均する。
(例)評価指標1について、a、b、cという3つの数値目標があり、各数値目標の評点・寄与度がa:5・20%、b:4・10%、c:3・70%の場合、 $5 \times 0.2 + 4 \times 0.1 + 3 \times 0.7 = 3.5$ で、四捨五入して評価指標1の評価は「4」となる。

■ 地方公共団体による特記事項

※外部要因による数値への大幅な影響等があれば記載

ii) 取組の方向性に対する評価

専門家による評価の平均値

4.7

II 支援措置の活用と地域独自の取組の状況に関する評価

i)、ii)、iii)の平均値 $(4.5+4+4)/3=4.2$

4.2

i) 規制の特例措置を活用した事業等の評価

専門家による評価の平均値

4.5

ii) 財政・税制・金融支援の活用実績の評価

専門家による評価の平均値

4.0

iii) 地域独自の取組の状況の評価

専門家による評価の平均値

4.0

Ⅲ 取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決に関する評価

(専門家所見(主なもの))

3.5

- ・各府県での取り組みがライフ産業の立地、グリーンビジネスの展開につながっていることが評価される。
- ・地域連携、分野横断のマネジメントの一層の今後の展開を期待する。
- ・投資額に見合った成果(生産額、輸出額)が期待される。

専門家による評価(専門家の総合的な所見)の平均値

3.5

総合評価

I、II及びIIIを1:1:2の比率で計算 $(4.7+4.2+3.5 \times 2) \div 4 = 4$

4.0

(注)評価に係る評点及び表記の考え方については以下のとおり。

- ・評価は5～1(評点)で行う。
- ・進捗度は、100%以上を5、80%以上100%未満を4、60%以上80%未満を3、40%以上60%未満を2、40%未満を1とする。
- ・進捗度以外の評価項目における評点は、5:著しく優れている、4:十分に優れている、3:適当である、2:適当であると認めるには不十分である、1:適当であると認められないとする。